

報道関係者各位

サイボウズの「cybozu.com」がプロビジョニング自動化実現のため、「Okta Integration Network」との SCIM 連携に対応

Okta Japan 株式会社（本社: 東京都渋谷区、代表取締役社長：渡邊 崇）は、サイボウズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：青野慶久、以下「サイボウズ」）が運用するクラウドサービス基盤「cybozu.com」で提供するサービス「サイボウズ Office」、「Garoon」、「kintone」、「Mailwise」のプロビジョニング（注1）自動化を実現するため、Okta が提供する 7,300 以上のアプリケーションとの事前統合済みテンプレート群「[Okta Integration Network](#)」（OIN）との SCIM（注2）連携に対応したことを発表します。



「cybozu.com」は、サイボウズが 2011 年 11 月から運用を開始したクラウドサービスのプラットフォームです。このプラットフォーム上で企業の業務改善を支えるサービスである「サイボウズ Office」、「Garoon」、「kintone」、「Mailwise」を提供しています。2021 年 3 月に cybozu.com が OIN と SAML 連携して各種サービスのシングルサインオン（SSO）の設定作業が迅速になったことを発表しましたが、今回、新たに SCIM 連携に対応したことで、Okta を利用する組織や企業の IT 管理者は、サイボウズの各種サービスを利用者に割り当てたり、解除したりするプロビジョニングの自動化を実現できます。

さらに、cybozu.com で提供する各種サービスのライセンスをコントロールすることが可能になります。例えば、組織として cybozu.com 上の複数サービスを利用できる契約をしている場合、特定のグループや人には「Garoon」と「kintone」だけ利用できるようにするといった、サービスライセンスの指定ができるようになります。

これらにより、IT 管理者の負荷を大幅に削減することができるほか、利用者アカウントの解除漏れによる情報漏洩のセキュリティリスクも低減できます。

サイボウズ株式会社 執行役員 営業本部長 兼 事業戦略室長 栗山圭太 氏は次のように述べています。

「『cybozu.com』が OIN との SCIM 連携に対応したことを心より歓迎いたします。自動的な ID プロビジョニングが実現されることで、利用サービスが増えてもユーザー数が多くても手間なくセキュアにユーザーを管理できるようになります。本対応がサイボウズ製品を含む複数のサービスをご利用のお客様の利便性向上となることを期待いたします。今後もさらに Okta 様との協業をすすめ、お客様のクラウドサービス活用がより快適になるよう努めてまいります。」

Okta Japan 株式会社の代表取締役社長、渡邊 崇は次のように述べています。

「サイボウズ様の『cybozu.com』が OIN との SCIM 連携に対応したことを大変嬉しく思います。利用者が多いサービスのプロビジョニングの自動化を行っていくことで、組織が直面する複雑なアカウント管理の合理化やセキュリティ対策の強化が実現できます。この SCIM 連携による利便性を実感されるお客様が増えていくことを心から期待しております。」

現在、Okta Japan では、国内のソフトウェア開発ベンダー (ISV) 製アプリケーションの OIN 統合を促進するプログラムを展開しています。詳細については以下をご覧ください。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000009.000063011.html>

cybozu.com について

サイボウズが提供するクラウドサービスのプラットフォームです。クラウドサービスを提供するための運用基盤であり、サーバー、ストレージなどの物理層、OS、ミドルウェア、ログ、ユーザー管理、認証機能を提供しています。

公式サイト : <https://www.cybozu.com/jp/>

注1: プロビジョニングには、業務などで利用するアプリケーションに対するアクセス権の作成、更新、停止が含まれます。従業員や社外ユーザーの入社、異動、退職などにもなうユーザーアイデンティティのライフサイクル管理の一部をなす概念です。プロビジョニングおよびライフサイクル管理の自動化を導入すれば、IT 管理者の貴重な時間を節約し、本来なくてもよい不満やセキュリティリスクを軽減できます。

注2: SCIM は、System for Cross-domain Identity Management の略称で、複数のクラウドサービスやシステム間でアイデンティティ情報のやり取りを自動化するための標準規格です。

Okta について

Okta は、すべての人のアイデンティティとアクセスを安全に管理するベンダーニュートラルなサービスプロバイダーです。Okta が提供するプラットフォーム「Okta Identity Cloud」により、クラウド、オンプレミスを問わず、適切な人に適切なテクノロジーを適切なタイミングで安全に利用できるようにします。7,300 以上のアプリケーションとの事前連携が完了している「Okta Integration Network」を活用して、あらゆる人や組織にシンプルかつ安全なアクセスを提供し、お客様の潜在能力を最大限発揮できるように支援します。JetBlue、Nordstrom、Siemens、Slack、武田薬品、Teach for America、Twilio を含む 15,000 以上のお客様が Okta を活用して、職場や顧客のアイデンティティを保護しています。

<https://www.okta.com/jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

■ Okta Japan 株式会社

広報担当：中田清光

Email: kiyomitsu.nakata@okta.com

■ Okta PR 事務局 (株式会社プラップジャパン内) 担当：山本・中根・富安・藤沢

TEL: 080-9821-6995 (山本携帯)、080-6859-3639 (中根携帯)

Email: okta@prap.co.jp